

令和3年度

板橋区区民意識意向調査

報告書概要版

目次

第1章	調査の概要	1
第2章	調査結果	2
1.	属性	2
2.	区での住み心地	5
3.	新型コロナウイルス感染症	7
4.	SDGs（持続可能な開発目標）	8
5.	デジタル化に向けた取組	9
6.	区の情報発信	10
7.	今後力を入れるべき分野	11
8.	区の各政策分野	12
9.	今後の行政サービスと負担のあり方	20
10.	社会活動・地域活動等	21
11.	板橋区職員に期待する能力・資質	22
第3章	過去の調査との比較	23



第1章 調査の概要

1. 調査の目的

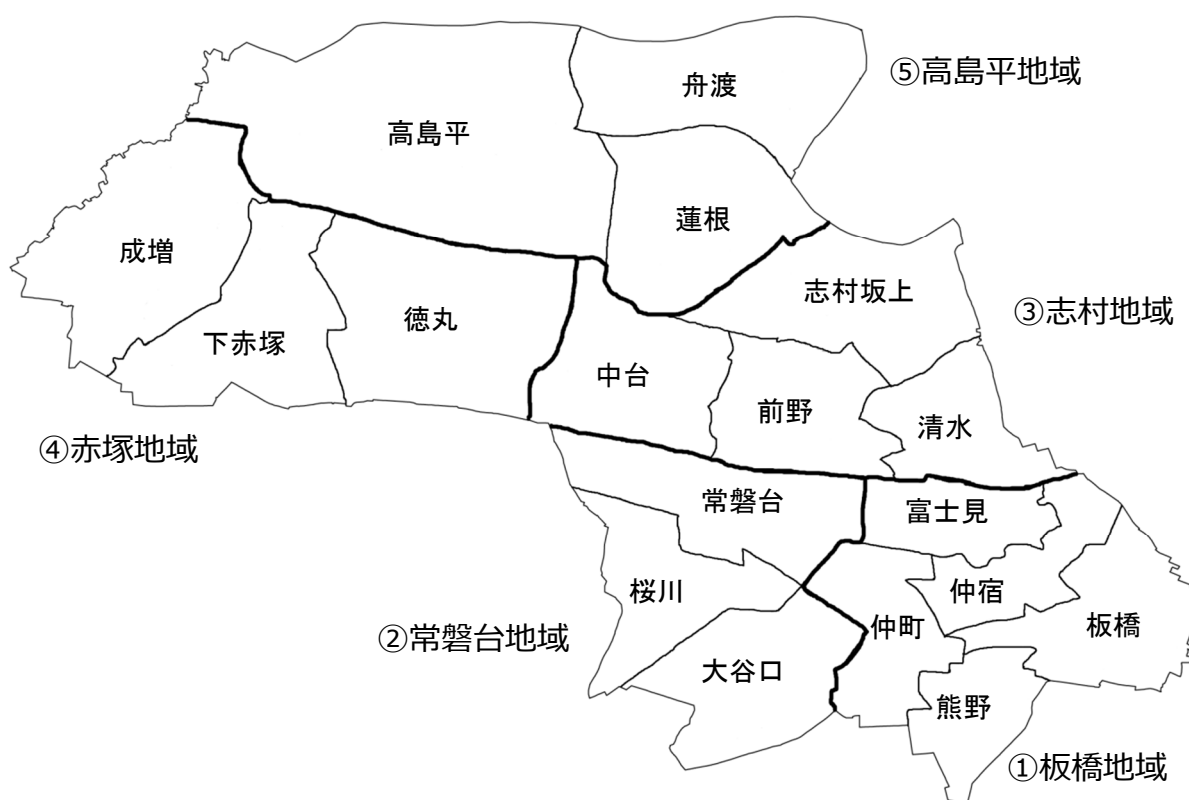
区民の住みやすさや定住意向、区への愛着・誇りのほか、区の施策に対する意識・意向などを広く把握し、板橋区基本計画2025のさらなる推進に向けた基礎資料とすることを目的としています。

2. 調査の実施方法

(1) 調査対象者 板橋区に居住する満18歳以上の区民3,000人

(2) 抽出方法 住民基本台帳から層化二段無作為抽出
(5地域ごとの登録人口規模で3,000人を按分抽出)

【地域区分】5地域の対象地域は、以下の各地域センター管内のとおり



(3) 調査方法 郵送で調査票を配付し、インターネット上に設置した回答専用Webページの入力、または郵送による返信

(4) 調査期間 令和3年9月9日(木)～9月30日(木)

3. 回収結果

有効回収数 1,312

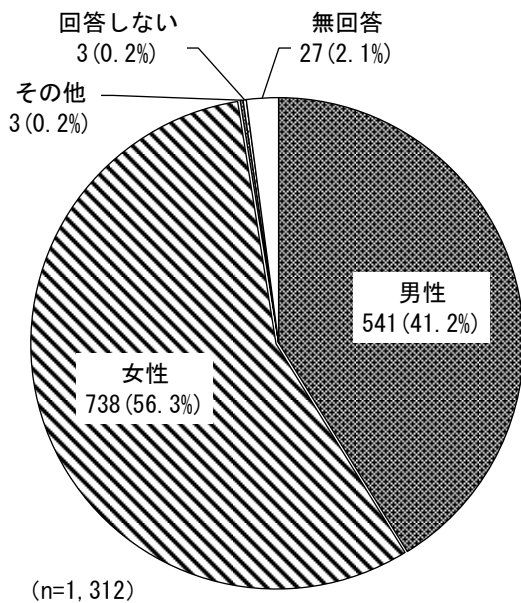
(うちインターネットによる回答545(41.5%)、郵送による返信767(58.5%))

有効回収率 43.7% ※前回(令和元年9月)調査 有効回収率 38.1%

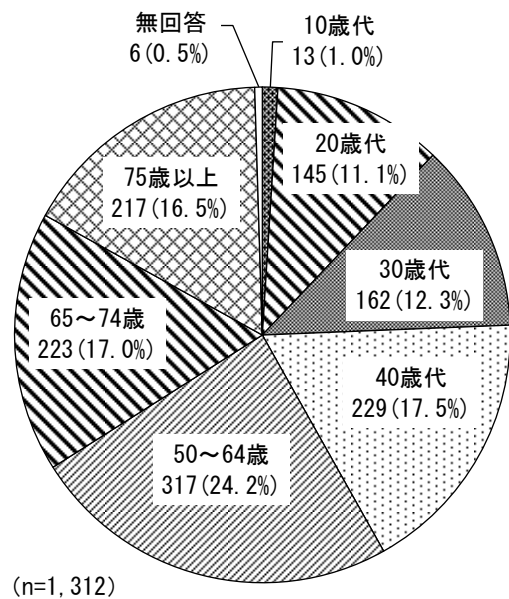
第2章 調査結果

1. 属性

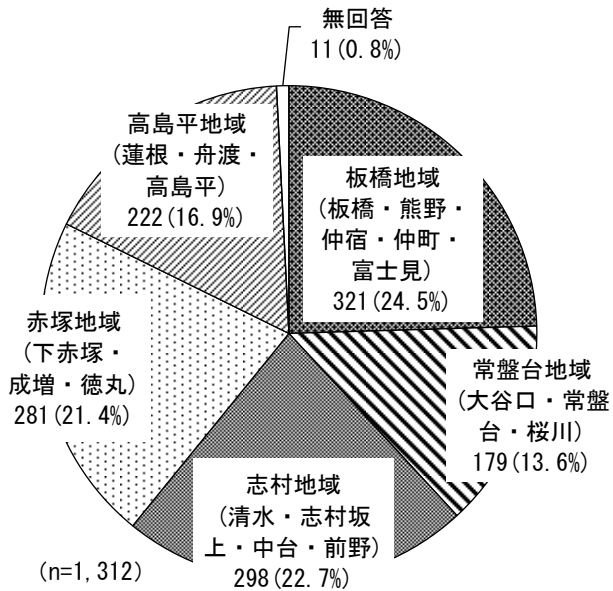
(1) 性別 (問1-ア)



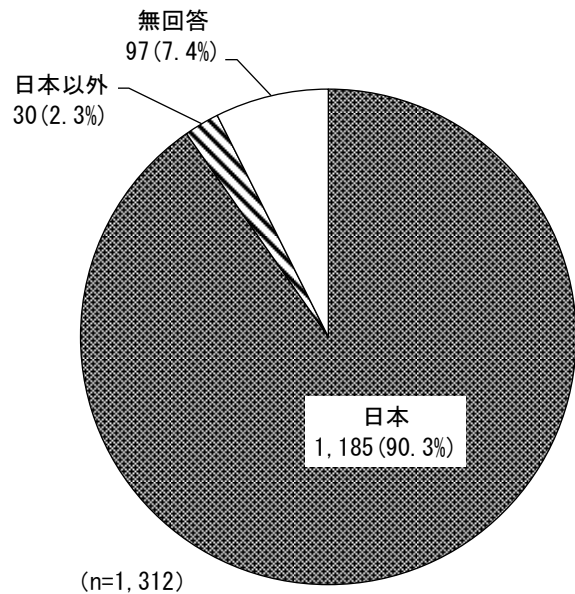
(2) 年代 (問1-イ)



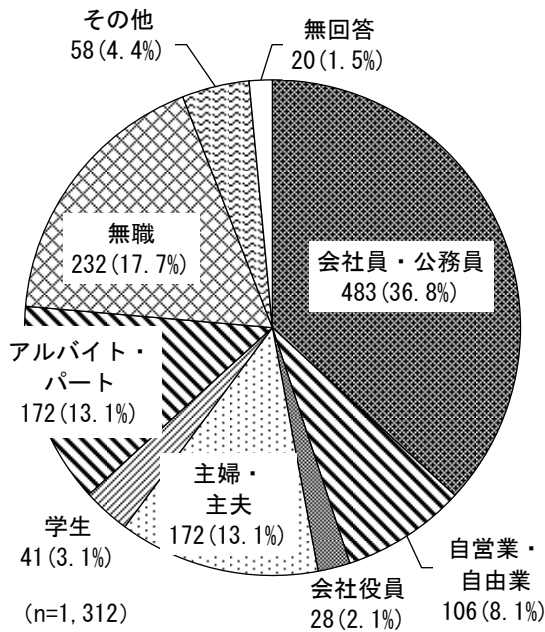
(3) 居住地域 (問1-ウ)



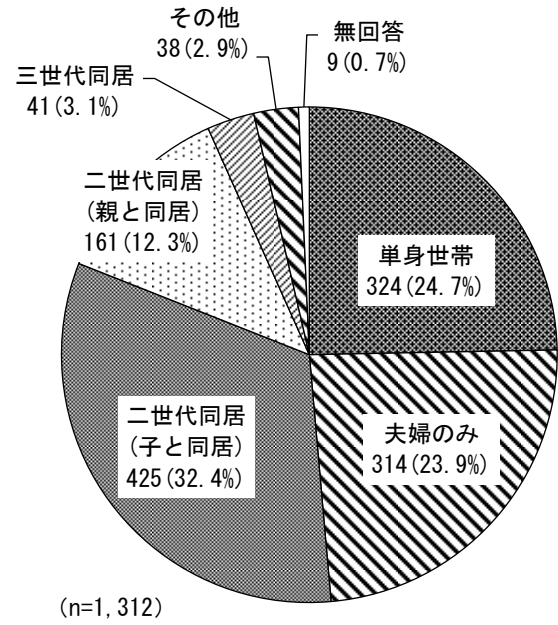
(4) 国籍 (問1-エ)



(5) 職業 (問1-オ)

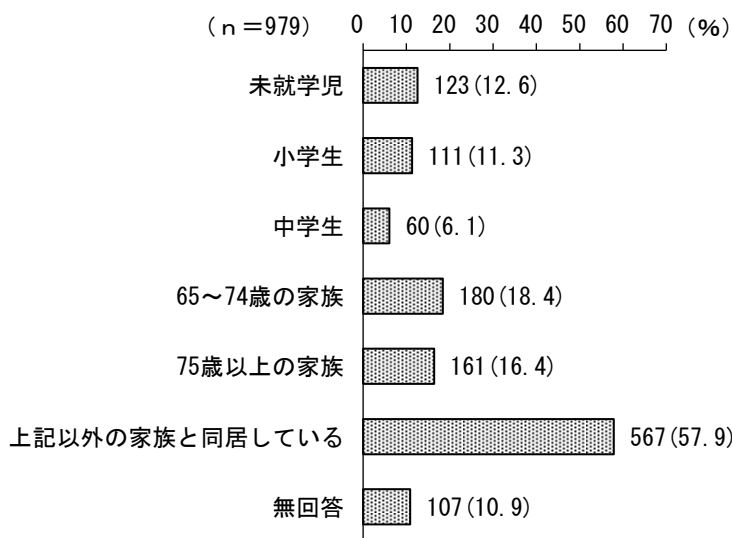


(6) 世帯構成 (問1-カ)

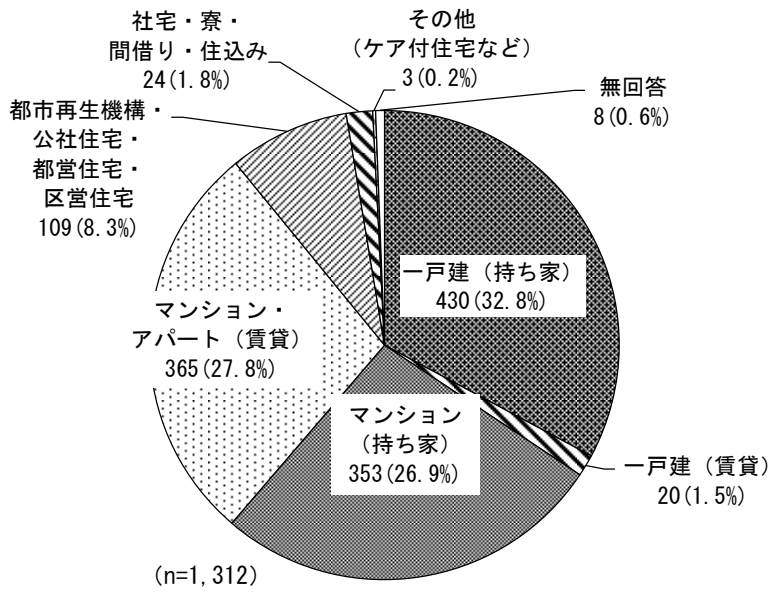


(7) 同居家族 (問1-キ) (複数回答可)

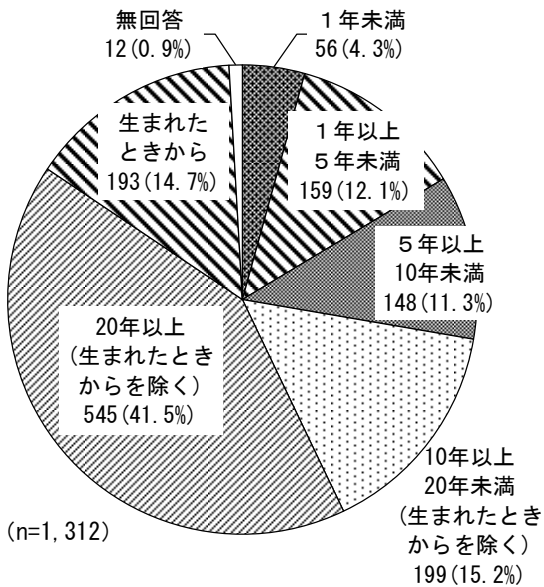
(問1-カで「単身世帯」以外を回答した方のみ)



(8) 住居形態 (問1-ク)

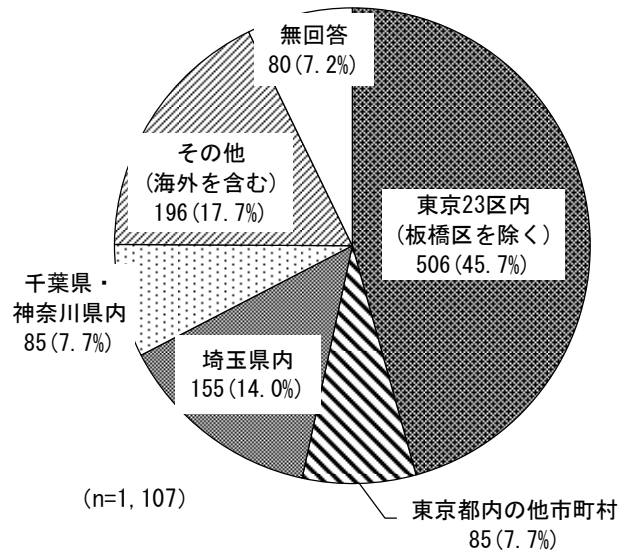


(9) 居住年数 (問1-ケ)



(10) 直前の居住地 (問1-コ)

(問1-ケで「生まれたときから」以外を回答した方のみ)

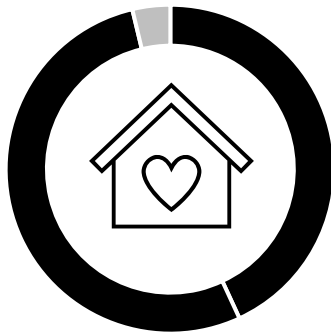


2. 区での住み心地

【 】の「P〇〇」は報告書本編の参照ページを指す。

(1) 住みやすさ (問2) 【P.11】

(n = 1,312)

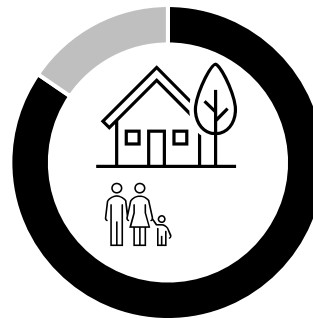


96.3%
『住みやすい』

- ・住みやすい 43.1%
- ・まあ住みやすい 53.2%
- ・あまり住みやすくない 3.0%
- ・住みにくい 0.4%

(2) 定住意向 (問3) 【P.17】

(n = 1,312)



84.5%
今後も区内に住み続けたい

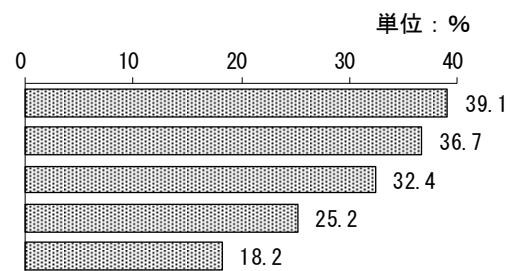
- ・区外に移り住みたい 14.7%

(3) 区内に住み続けたい理由 (問3-1) 【P.23】

(問3で「今後も区内に住み続けたい」と回答した方のみ) (n = 1,108)

(上位5項目)

- 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
- 長年住んでいるため
- 消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) ため
- 治安が良く安心して暮らせるため
- 医療・福祉・介護サービスが充実しているため



(4) 区外に移り住むとしたら住みたい地域 (問3-2) 【P.34】

(問3で「区外に移り住みたい」と回答した方のみ) (n = 193)

地域	割合 (%)
東京23区内 (板橋区を除く)	49.7
東京都内の他市町村	7.8
埼玉県内	12.4
千葉県・神奈川県内	6.7
その他 (海外を含む)	20.7
無回答	2.6



- 第1位 東京23区内 (板橋区を除く) 49.7%
- 第2位 その他 (海外を含む) 20.7%
- 第3位 埼玉県内 12.4%

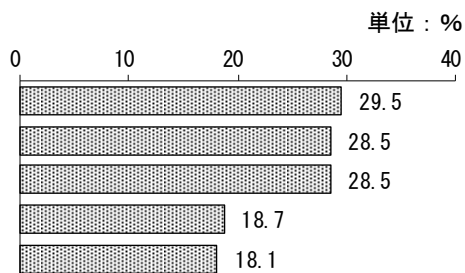
(5) 区外に移り住みたい理由 (問3-3) 【P.43】

(問3で「区外に移り住みたい」と回答した方のみ) (n=193)

(上位5項目)

板橋区より区外のほうが、

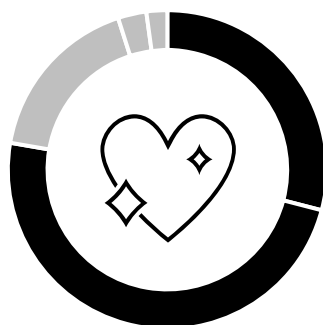
- 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため
- 不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため
- 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
- 消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため
- 家族や親戚の住居に近い



(6) 板橋区に対する愛着と誇り (問4) 【P.54】

(n=1,312)

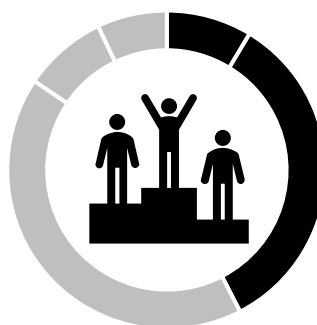
【愛着】



77.7%
『感じる』

- ・感じる 29.1%
- ・まあ感じる 48.6%
- ・あまり感じない 17.3%
- ・感じない 2.9%

【誇り】



42.4%
『感じる』

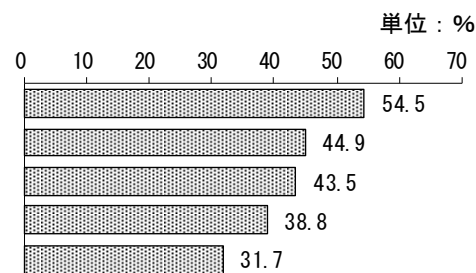
- ・感じる 8.7%
- ・まあ感じる 33.7%
- ・あまり感じない 42.0%
- ・感じない 8.5%

(7) 愛着を感じる理由 (問4-1) 【P.64】

(問4【愛着】で「感じる」「まあ感じる」と回答した方のみ) (n=1,019)

(上位5項目)

- 長年住んでいるため
- 消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため
- 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
- 治安が良く安心して暮らせるため
- 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため

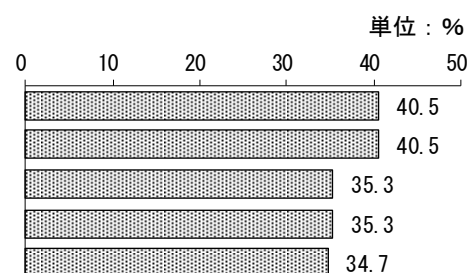


(8) 誇りを感じる理由 (問4-1) 【P.74】

(問4【誇り】で「感じる」「まあ感じる」と回答した方のみ) (n=556)

(上位5項目)

- 治安が良く安心して暮らせるため
- 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため
- 医療・福祉・介護サービスが充実しているため
- 消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため
- 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため

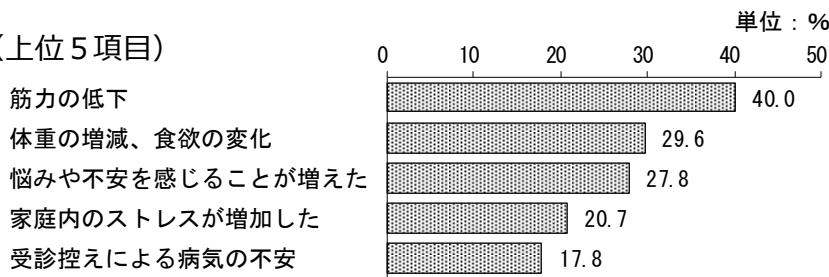


3. 新型コロナウイルス感染症

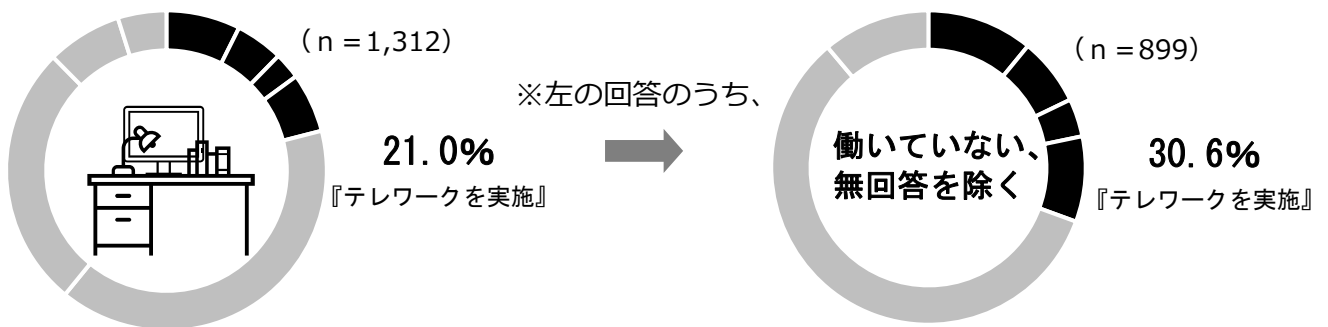
(1) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限による生活への影響（問5）【P.84】

(n = 1,312)

(上位5項目)



(2) 新型コロナウイルス感染拡大による働き方の変化（問6）【P.88】



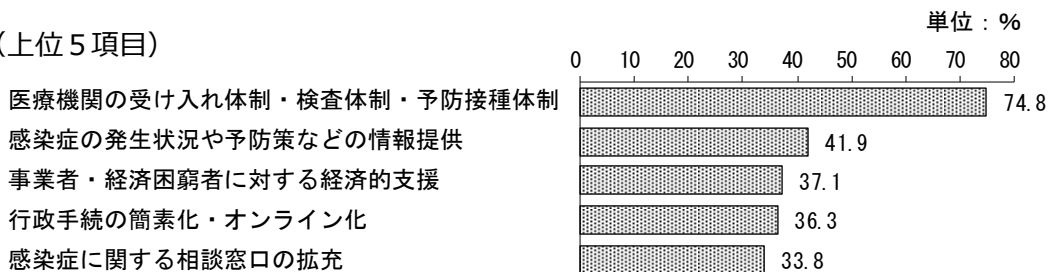
- ・ ほぼ毎日テレワークとなった 7.5%
- ・ 週の半分はテレワークを実施 4.8%
- ・ 週1回程度テレワークを実施 2.7%
- ・ 不規則ではあるがテレワークを実施することもある 6.0%
- ・ 働き方に変化はない 39.9%
- ・ 働いていない（学生等含む） 26.6%
- ・ その他 7.6%

- ・ ほぼ毎日テレワークとなった 10.9%
- ・ 週の半分はテレワークを実施 7.0%
- ・ 週1回程度テレワークを実施 3.9%
- ・ 不規則ではあるがテレワークを実施することもある 8.8%
- ・ 働き方に変化はない 58.3%
- ・ その他 11.1%

(3) 新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化に伴い行政に求めるもの（問7）【P.91】

(n = 1,312)

(上位5項目)



4. SDGs（持続可能な開発目標）

(1) SDGsの認知度（問8）【P.93】

(n = 1,312)

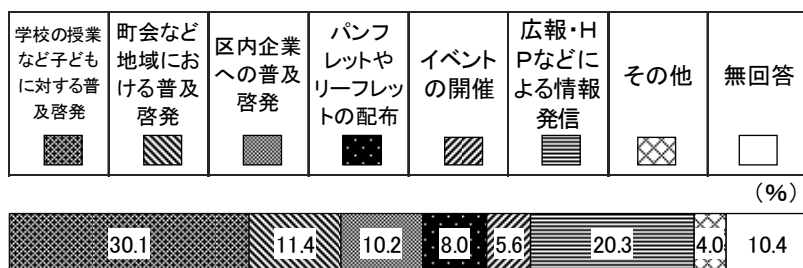


75.4%
『知っている』

- ・具体的な内容まで知っている 17.7%
- ・言葉の意味は知っている 31.3%
- ・言葉だけは聞いたことがあった 26.4%
- ・知らなかった（今回初めて聞いた） 22.6%

(2) SDGsを普及させていくために必要だと思うもの（問9）【P.96】

(n = 1,312)



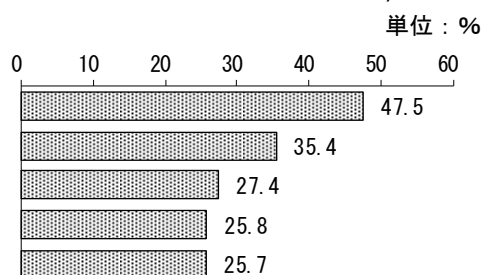
- 第1位 学校の授業など子どもに対する普及啓発 30.1%
- 第2位 広報・HPなどによる情報発信 20.3%
- 第3位 町会など地域における普及啓発 11.4%

(3) 「若い世代の定住化」を進めていくうえで重要だと思うもの（問10）【P.98】

(n = 1,312)

(上位5項目)

- 子育て・教育にかかる経済的負担軽減
- 育児と仕事の両立支援
- 子どもの成長段階に合わせた切れ目ない支援
- 子育てしやすい公園・環境の充実
- 駅や商店街を中心とした快適・便利でにぎわいのあるまちづくり

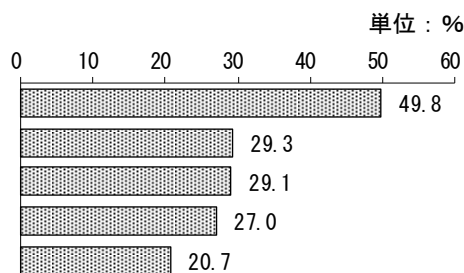


(4) 「健康長寿のまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うもの（問11）【P.101】

(n = 1,312)

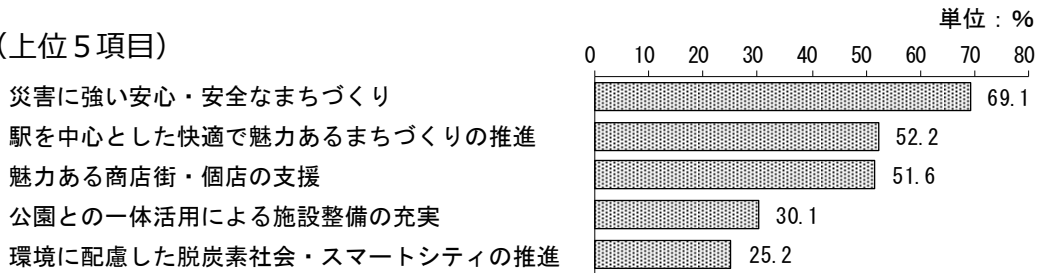
(上位5項目)

- 医療と介護の連携による支援の充実
- 介護施設の充実
- 高齢者就労・生涯現役
- 居宅介護サービスの充実
- フレイル・介護予防



(5) 「未来へつなぐまちづくり」を進めていくうえで重要だと思うもの (問12) 【P.103】
 (n = 1,312)

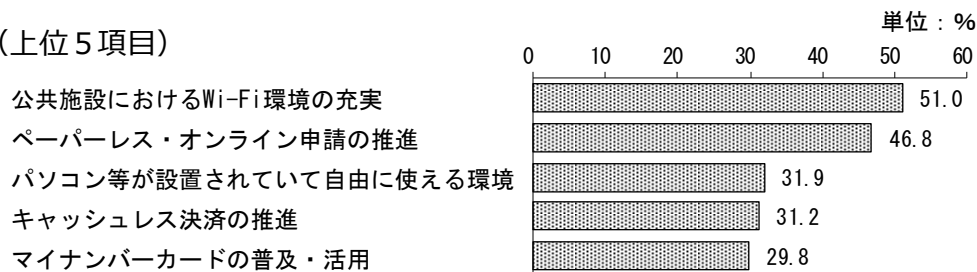
(上位5項目)



5. デジタル化に向けた取組

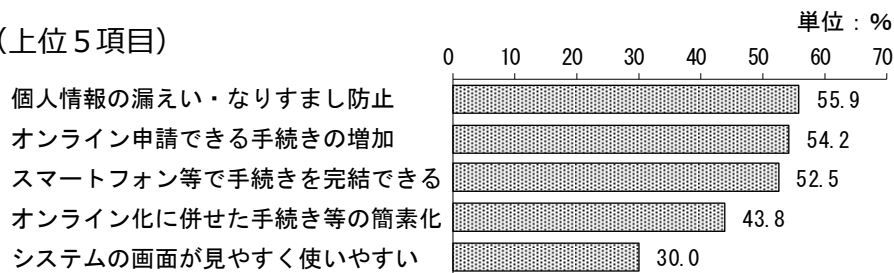
(1) デジタル化に向けて重点的に取り組むべきこと (問13) 【P.105】
 (n = 1,312)

(上位5項目)

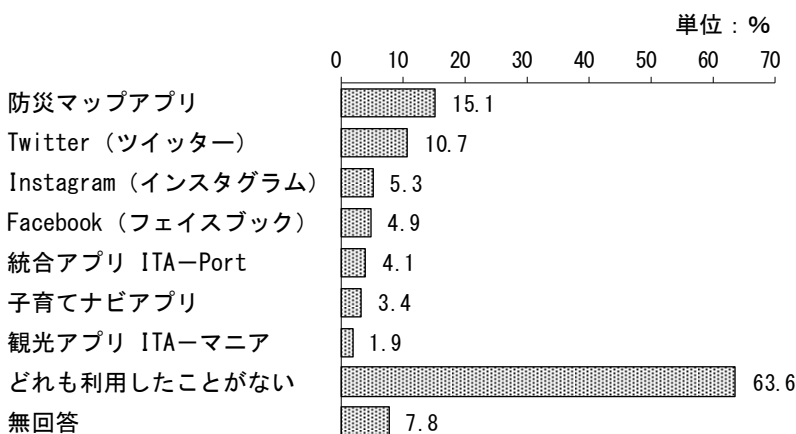


(2) 行政手続き等のオンライン化を進めるために重要だと思うもの (問14) 【P.107】
 (n = 1,312)

(上位5項目)

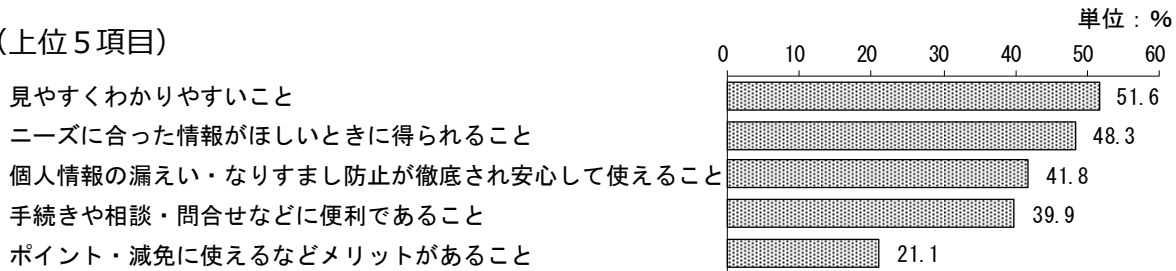


(3) 板橋区公式アプリ・SNSの利用の有無 (問15) 【P.109】
 (n = 1,312)



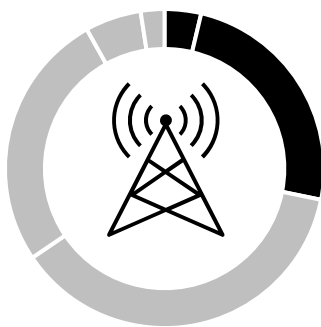
(4) 板橋区公式アプリ・SNSに求めるもの(問16) 【P.111】
(n=1,312)

(上位5項目)



6. 区の情報発信

(1) 区からの情報の伝わり具合(問17) 【P.113】
(n=1,312)

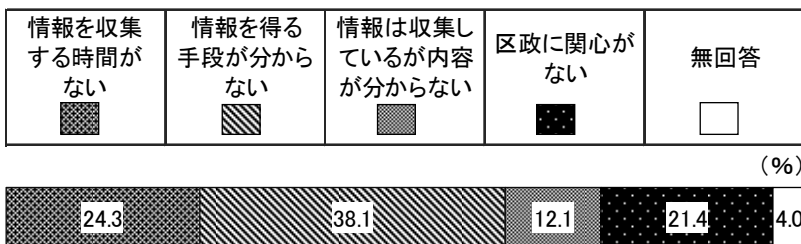


28.1%
『伝わっている』

- ・伝わっている 3.7%
- ・まあ伝わっている 24.4%
- ・どちらともいえない 37.4%
- ・あまり伝わっていない 26.3%
- ・全く伝わっていない 5.7%

(1-1) 区からの情報が伝わっていない理由(問17-1) 【P.114】

(問17で「あまり伝わっていない」「全く伝わっていない」と回答した方のみ) (n=420)

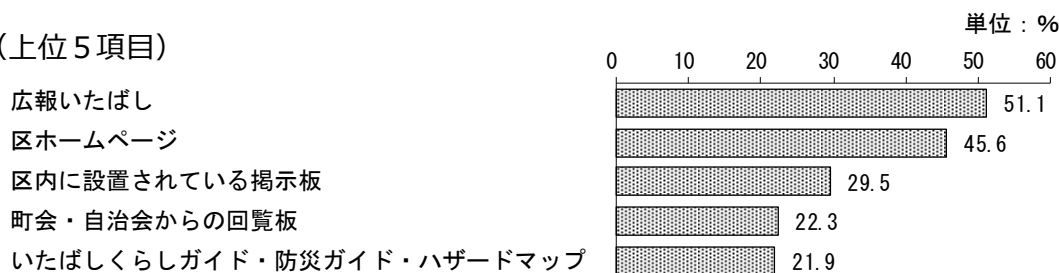


- 第1位 情報を得る手段が分からない 38.1%
- 第2位 情報を収集する時間がない 24.3%
- 第3位 区政に関心がない 21.4%

(2) 区の情報入手方法(問18) 【P.116】

(n=1,312)

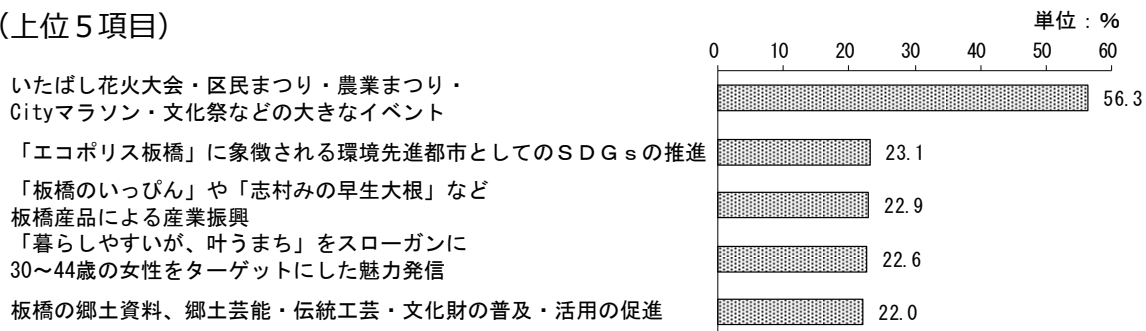
(上位5項目)



(3) 「ブランド」戦略として力を入れるべきもの (問19) 【P.118】

(n = 1,312)

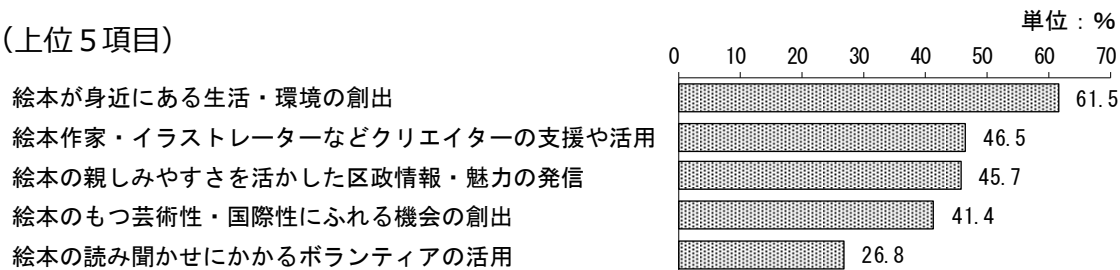
(上位5項目)



(4) 「絵本のまち“板橋”」の推進について力を入れるべきこと (問20) 【P.120】

(n = 1,312)

(上位5項目)

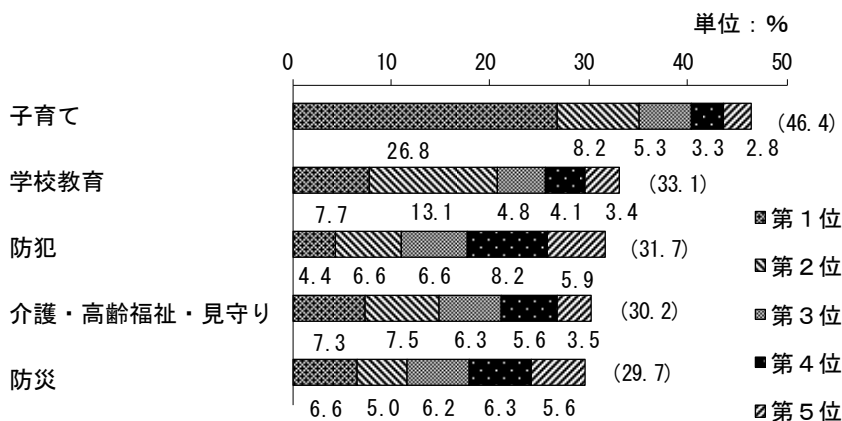


7. 今後力を入れるべき分野

(1) 今後力を入れるべき分野 (問21) 【P.122】

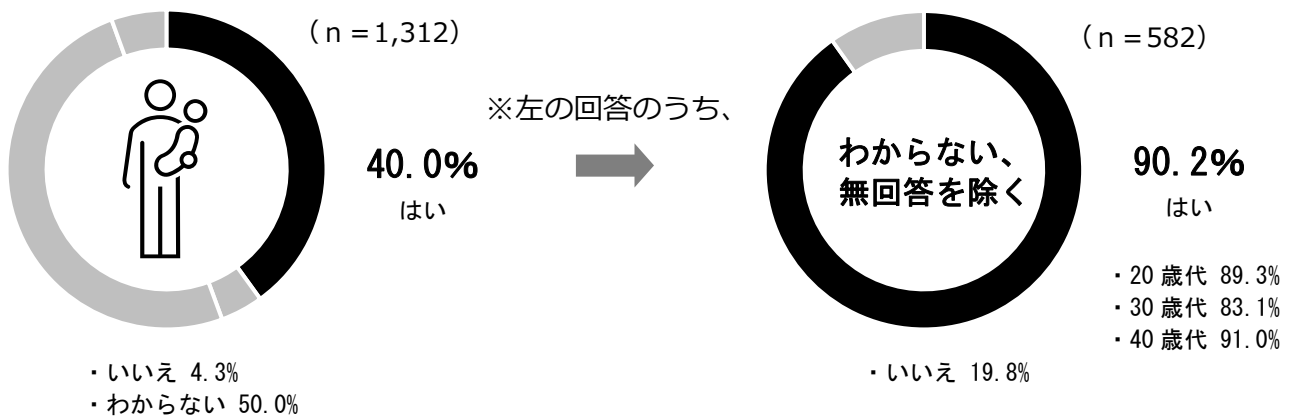
(n = 1,312)

(重要だと思う第5位までの合計値上位5項目)



8. 区の各政策分野

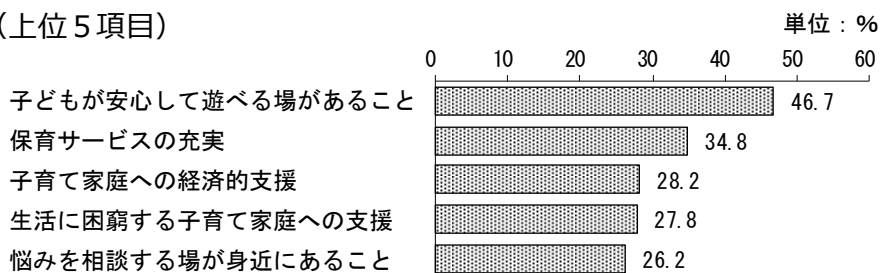
(1) 子育てのしやすさ (問22) 【P.124】



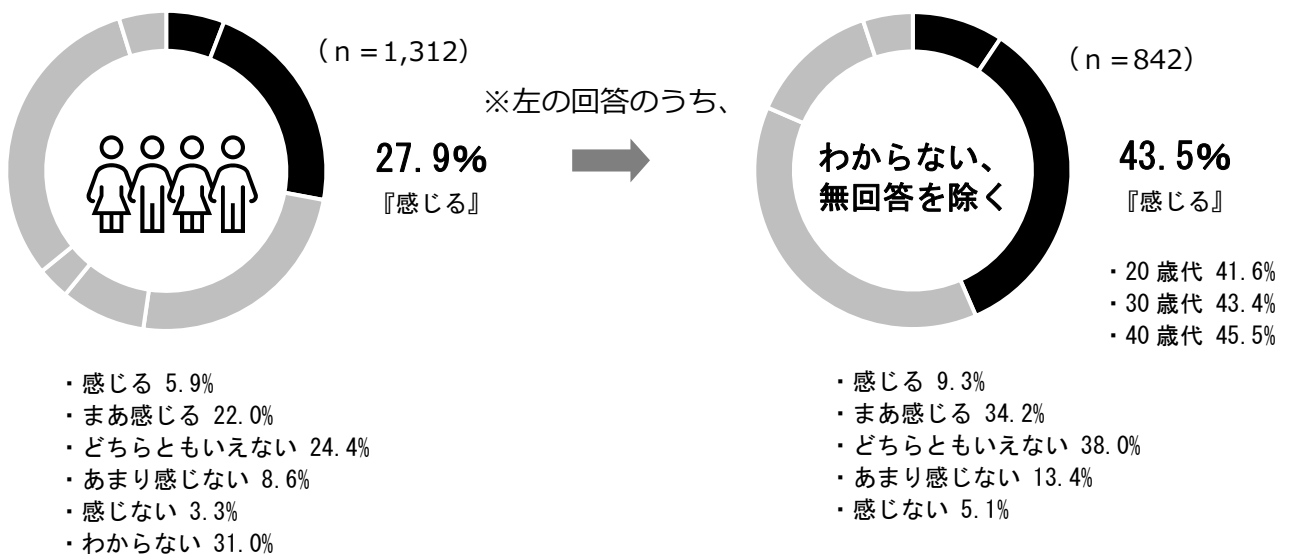
(2) 必要と感じる子育て施策 (問23) 【P.127】

(n = 1,312)

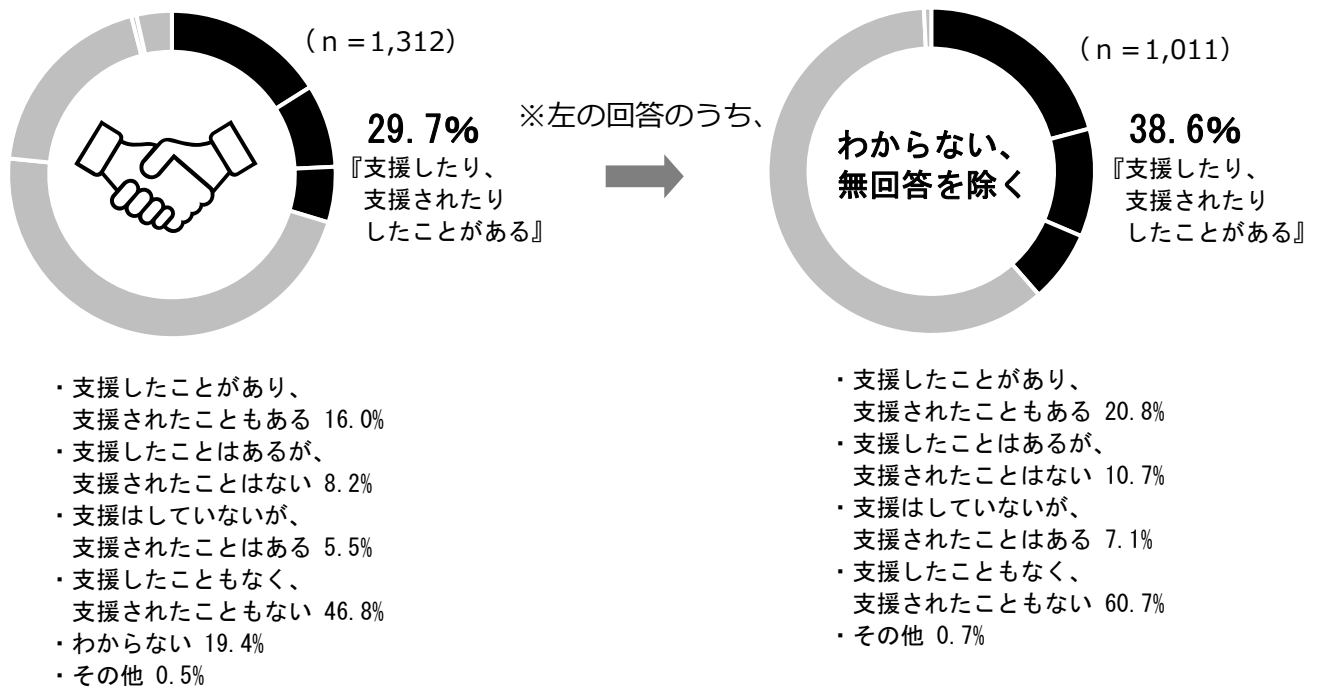
(上位5項目)



(3) 子どもたちのたくましく生きる力 (問24) 【P.130】



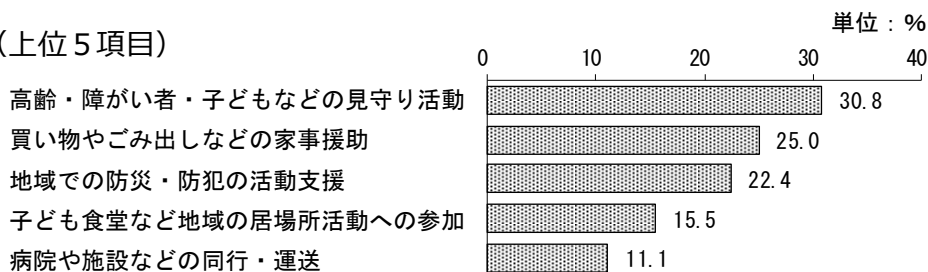
(4) 近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無 (問25) 【P.133】



(5) 地域住民同士の支え合い活動の中でできるもの (問26) 【P.135】

(n = 1,312)

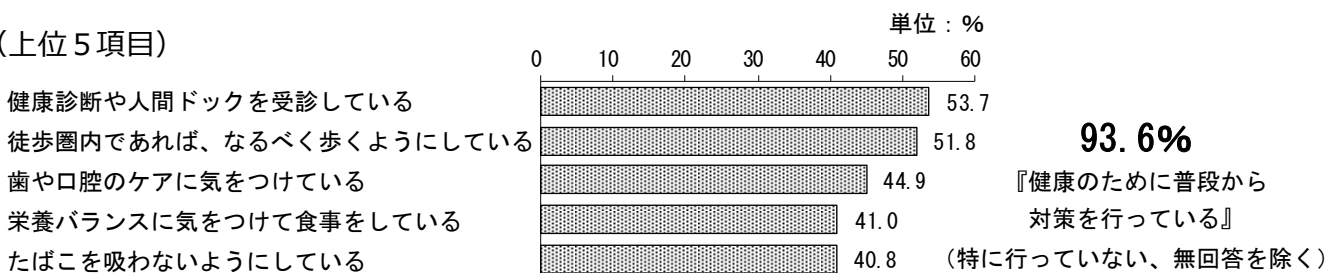
(上位5項目)



(6) 健康のために普段から行っていること (問27) 【P.137】

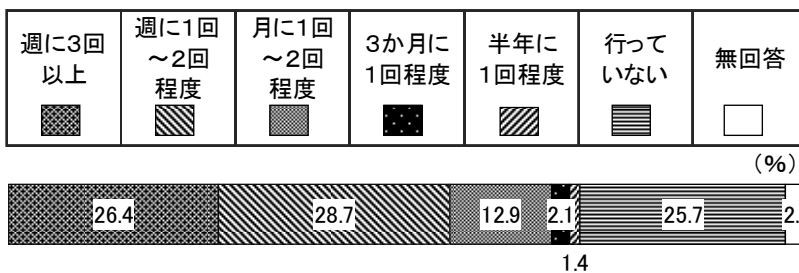
(n = 1,312)

(上位5項目)



(7) 運動・スポーツの頻度 (問28) 【P.139】

(n = 1,312)



55.1%

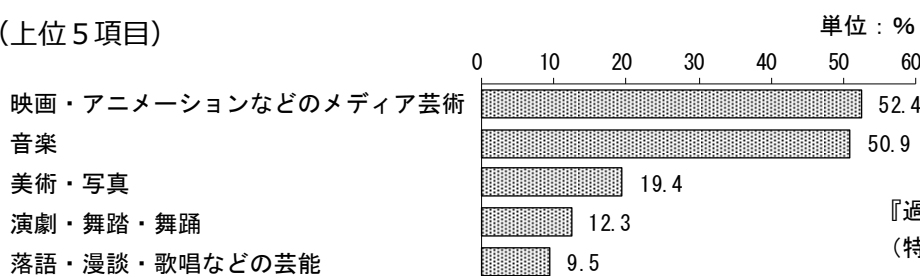
『週に1回以上』

- ・週に3回以上 26.4%
- ・週に1回~2回 28.7%

(8) 過去1年の間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術 (問29) 【P.141】

(n = 1,312)

(上位5項目)

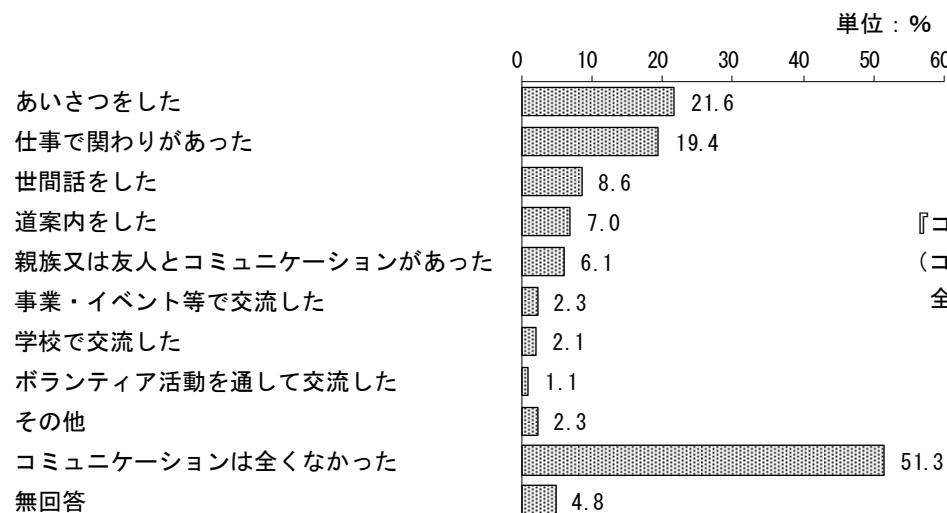


74.6%

『過去1年の間に文化芸術にふれた』
(特に行っていない、無回答を除く)

(9) 過去1年間における、異なる国籍や文化を持つ方とのコミュニケーション (問30) 【P.143】

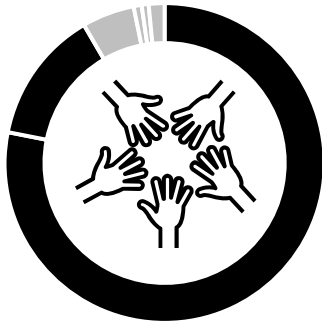
(n = 1,312)



43.9%

『コミュニケーションがあった』
(コミュニケーションは全くなかった、無回答を除く)

(10) 平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについてどう思うか (問31) 【P.145】
 (n = 1,312)



91.6%
 『大切だと思う』

- ・大切だと思う 78.1%
- ・まあ大切だと思う 13.5%
- ・どちらともいえない 5.3%
- ・それほど大切だと思わない 0.8%
- ・大切だと思わない 0.7%

(11) いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度 (問32) 【P.146】
 (参加したことがない、無回答を除く)

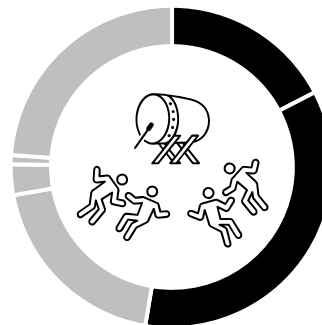
いたばし花火大会 (n = 858)



86.6%
 『満足』

- ・満足 45.7%
- ・まあ満足 40.9%
- ・どちらともいえない 9.4%
- ・やや不満 2.2%
- ・不満 1.7%

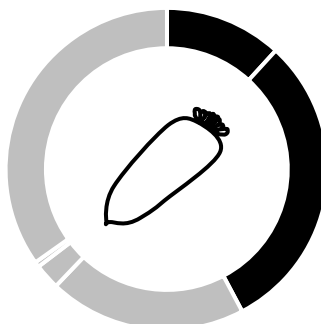
板橋区民まつり (n = 585)



69.0%
 『満足』

- ・満足 22.7%
- ・まあ満足 46.3%
- ・どちらともいえない 25.6%
- ・やや不満 4.1%
- ・不満 1.2%

板橋農業まつり (n = 375)

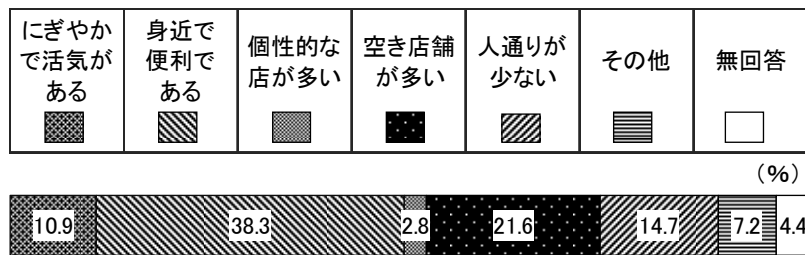


64.8%
 『満足』

- ・満足 18.1%
- ・まあ満足 46.7%
- ・どちらともいえない 30.4%
- ・やや不満 4.0%
- ・不満 0.8%

(12) 区内の身近な商店街に対する印象 (問33) 【P.153】

(n = 1,312)



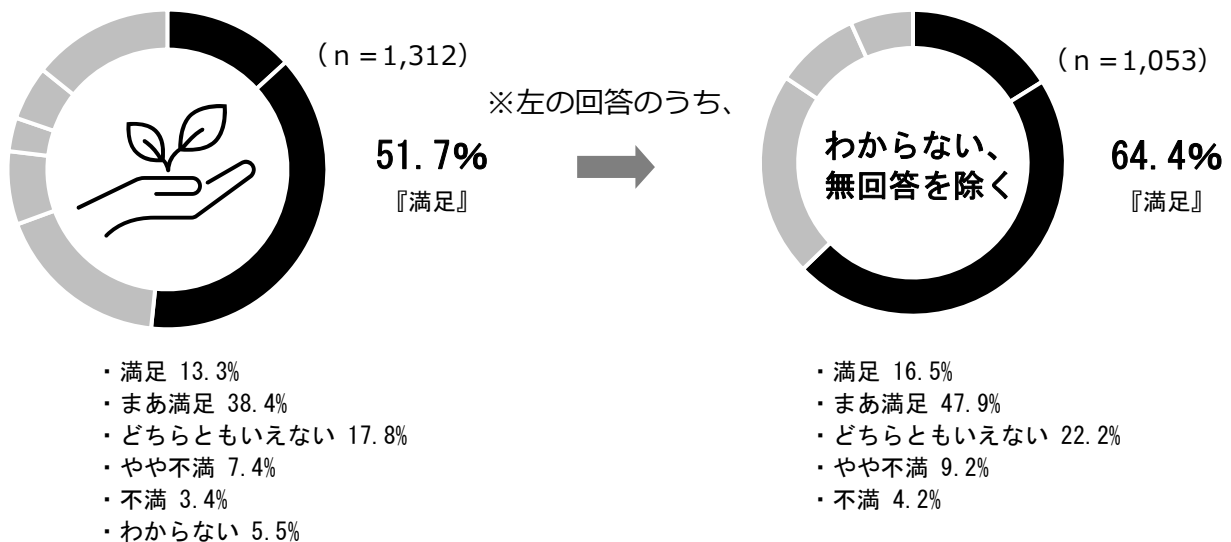
52.0%

『好意的な印象を持っている』

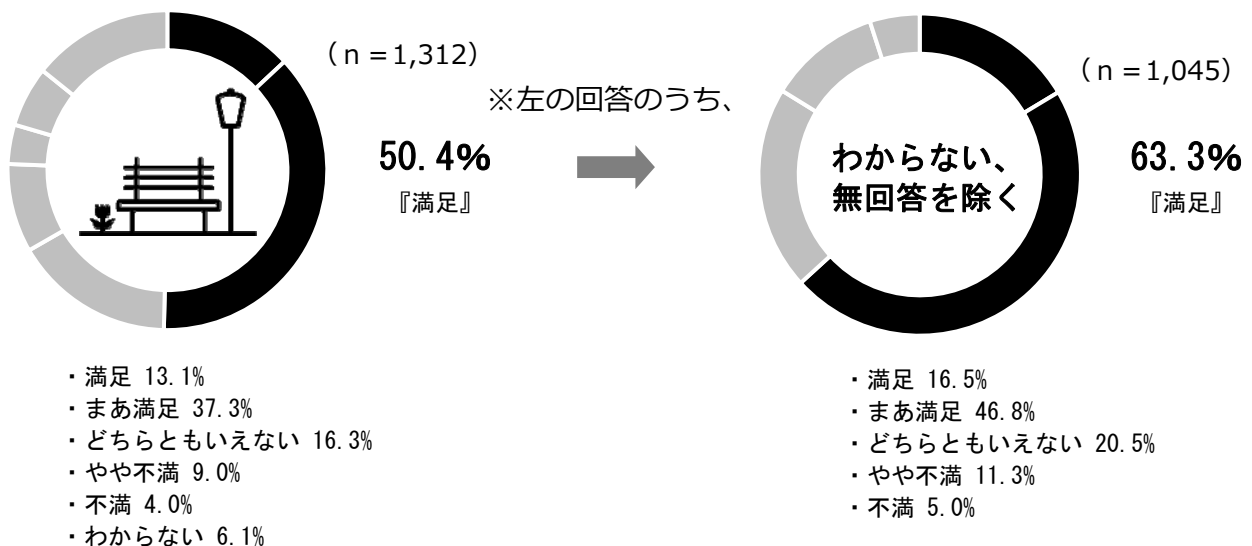
- ・にぎやかで活気がある 10.9%
- ・身近で便利である 38.3%
- ・個性的な店が多い 2.8%

(13) 自然環境・公園に対する満足度 (問34) 【P.155】

緑地が保全され潤いのある自然環境が整っている



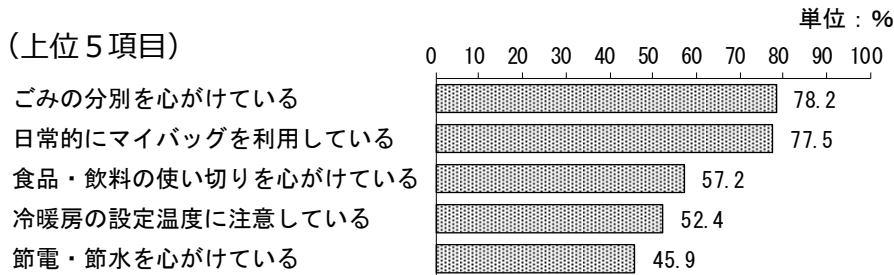
憩える公園・緑地が整備されている



(14) 環境のために取り組んでいること (問35) 【P.160】

(n = 1,312)

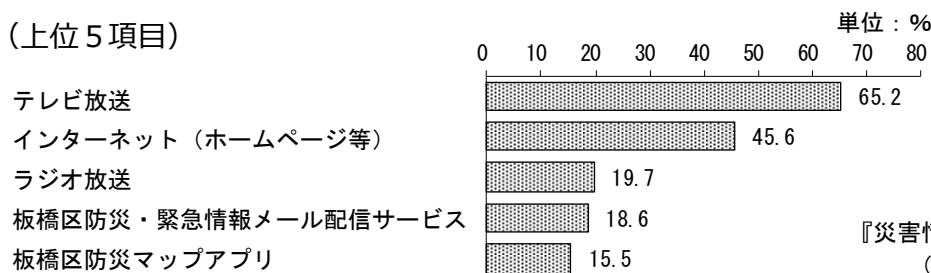
(上位5項目)



(15) 災害情報を収集するために確保している手段 (問36) 【P.161】

(n = 1,312)

(上位5項目)



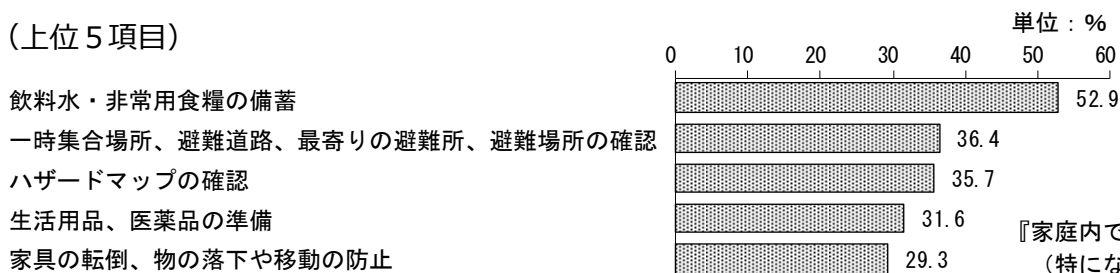
88.1%

『災害情報の収集環境を確保している』
(特になし、無回答を除く)

(16) 災害に備えた家庭内での対策 (問37) 【P.163】

(n = 1,312)

(上位5項目)

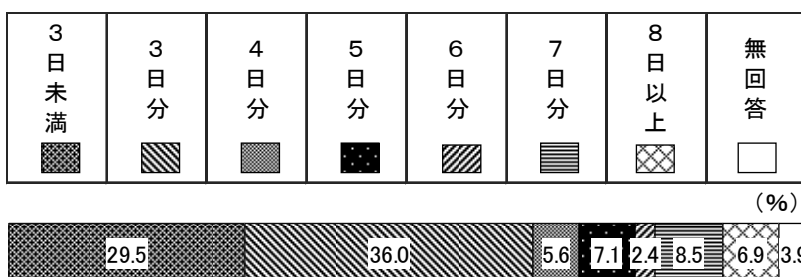


81.5%

『家庭内での対策を行っている』
(特になし、無回答を除く)

(16-1) 飲料水・非常用食料の備蓄日数 (問37-1) 【P.165】

(問37で「飲料水・非常用食糧の備蓄」を選んだ方のみ) (n = 694)



第1位 3日分 36.0%
第2位 3日未満 29.5%
第3位 7日分 8.5%

平均 : 3.9 日分

(17) お住まいの地域の治安 (問38) 【P.166】

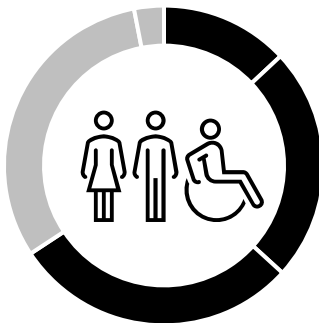
(n = 1,312)



- ・感じる 19.0%
- ・まあ感じる 48.5%
- ・どちらともいえない 20.8%
- ・あまり感じない 7.0%
- ・感じない 2.7%

(18) 「ユニバーサルデザイン」の認知度 (問39) 【P.167】

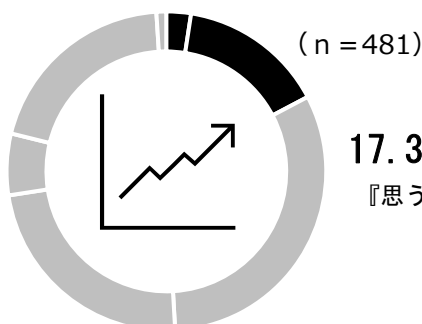
(n = 1,312)



- ・具体的な事例まで知っている 13.0%
- ・言葉の意味は知っている 23.7%
- ・言葉だけは聞いたことがあった 29.0%
- ・知らなかった (今回初めて聞いた) 31.3%

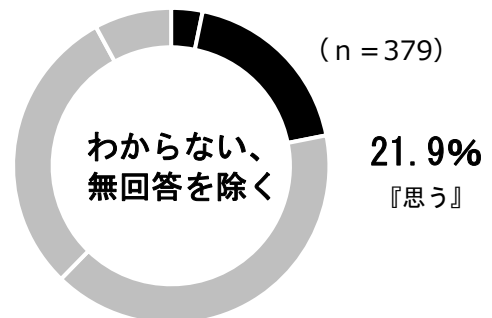
(18-1) ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか (問39-1) 【P.168】

(問39で「具体的な事例まで知っている」「言葉の意味は知っている」と回答した方のみ)



- ・思う 2.5%
- ・まあ思う 14.8%
- ・どちらともいえない 31.8%
- ・あまり思わない 23.5%
- ・思わない 6.2%
- ・わからない 20.2%

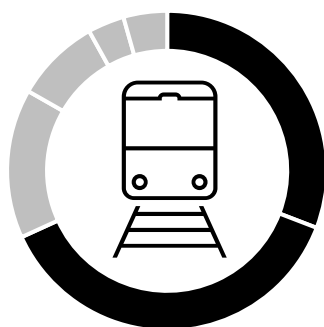
※左の回答のうち、



- ・思う 3.2%
- ・まあ思う 18.7%
- ・どちらともいえない 40.4%
- ・あまり思わない 29.8%
- ・思わない 7.9%

(19) 電車やバスの利用しやすさ (問40)

【P.171】 (n = 1,312)



68.2%

『感じる』

- ・感じる 30.8%
- ・まあ感じる 37.4%
- ・どちらともいえない 15.1%
- ・あまり感じない 8.6%
- ・感じない 3.7%

(20) 建築物等とまちなみとの調和 (問41)

【P.173】 (n = 1,312)



27.4%

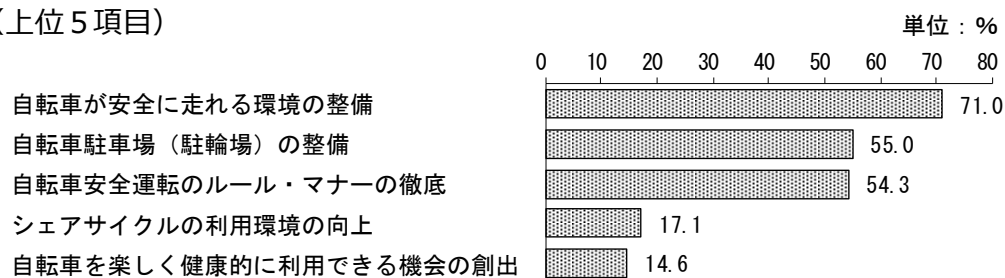
『感じる』

- ・感じる 4.7%
- ・まあ感じる 22.7%
- ・どちらともいえない 36.3%
- ・あまり感じない 23.5%
- ・感じない 11.0%

(21) 自転車に乗って出かけたくなるまちの実現に不足しているもの (問42) 【P.175】

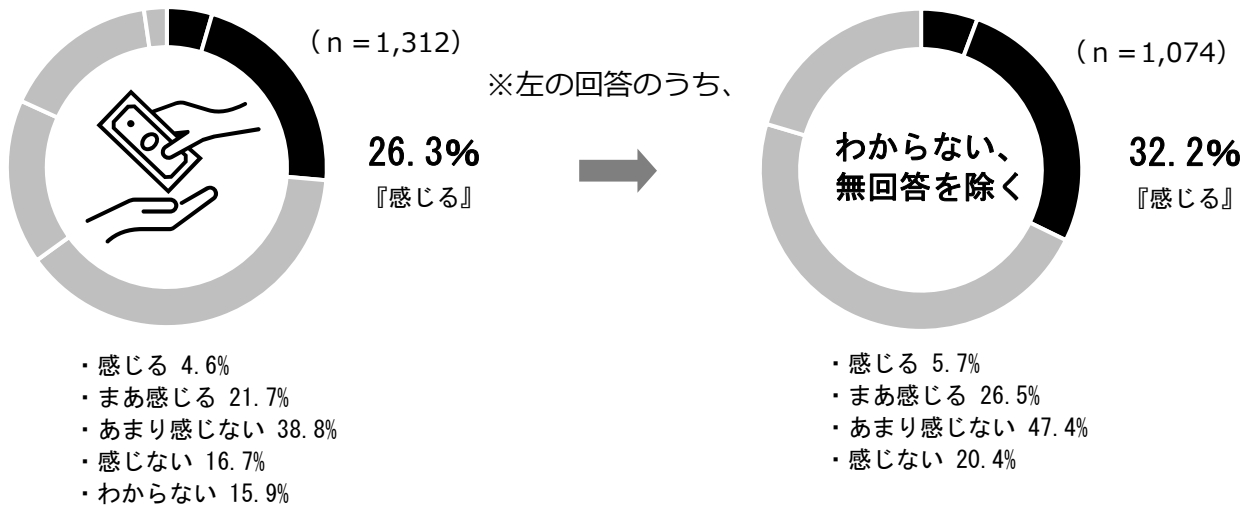
(n = 1,312)

(上位5項目)



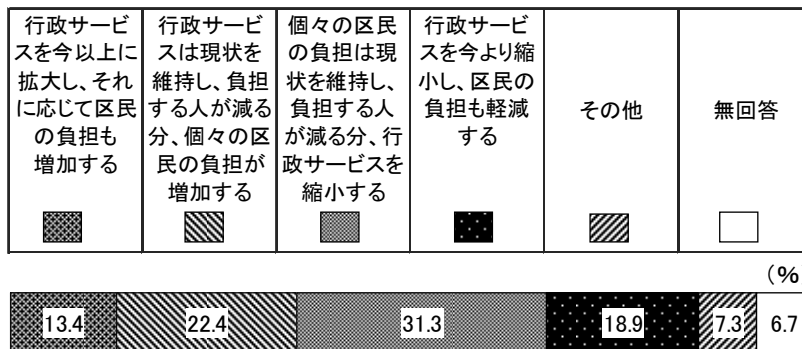
9. 今後の行政サービスと負担のあり方

(1) 税金に見合った行政サービスの提供 (問43) 【P.176】



(2) 将来的な行政サービスと住民負担のバランス (問44) 【P.178】

(n = 1,312)

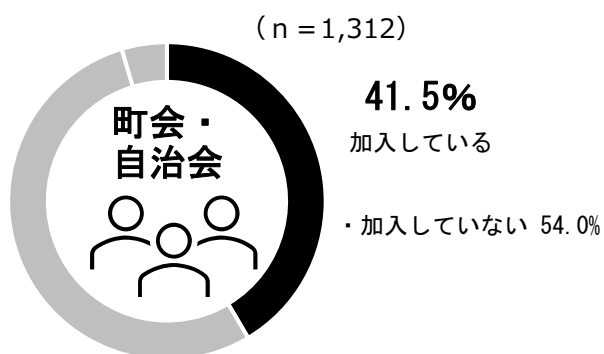


- 第1位 個々の区民の負担は現状を維持し、負担する人が減る分、行政サービスを縮小する 31.3%
- 第2位 行政サービスは現状を維持し、負担する人が減る分、個々の区民の負担が増加する 22.4%
- 第3位 行政サービスを今より縮小し、区民の負担も軽減する 18.9%

10. 社会活動・地域活動等

(1) 社会活動・地域活動等への加入状況（問45）【P.180】

町会・自治会



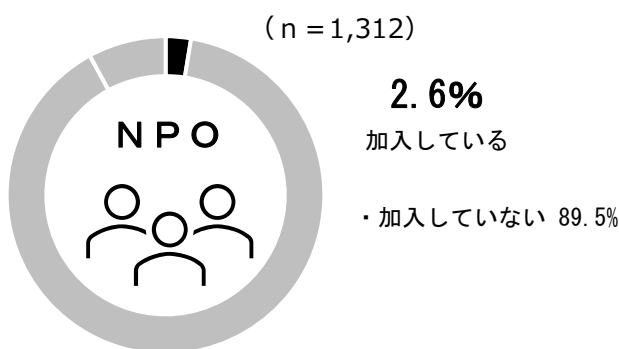
【加入していない理由】(n = 708)

第1位 加入するきっかけがないため 38.1%

第2位 加入の必要性を感じていないため 35.2%

第3位 忙しくて暇がないため 32.2%

NPO団体



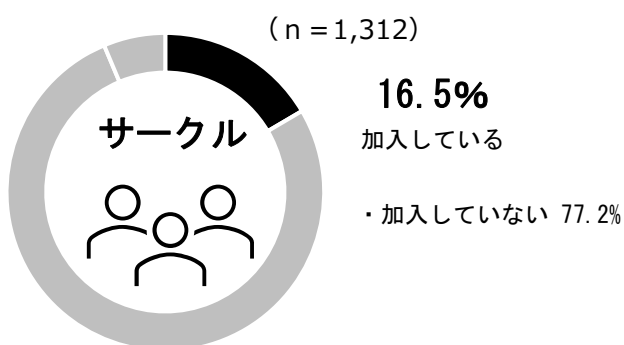
【加入していない理由】(n = 1,174)

第1位 加入するきっかけがないため 37.5%

第2位 加入したい団体があることを知らないため 33.8%

第3位 忙しくて暇がないため 31.1%

趣味・スポーツ等のサークル



【加入していない理由】(n = 1,013)

第1位 忙しくて暇がないため 35.0%

第2位 加入の必要性を感じていないため 32.2%

第3位 加入するきっかけがないため 30.6%

(2) 地域の活動を活発にするために必要なこと（問46）【P.188】

(n = 1,312)

(上位5項目)

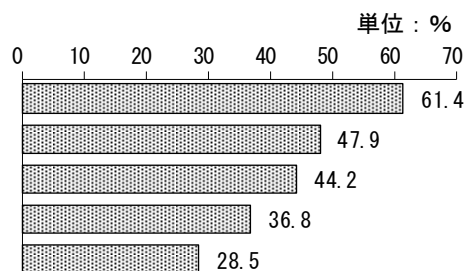
気軽に参加しやすいイベントの開催

活動情報の積極的なPR

住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること

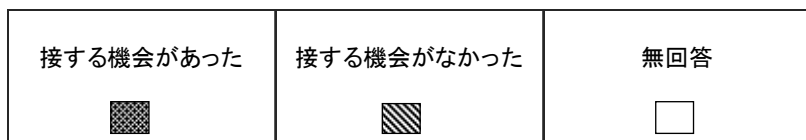
若い世代への参加の呼びかけ

近所の人とのつながりを持てるようにすること



11. 板橋区職員に期待する能力・資質

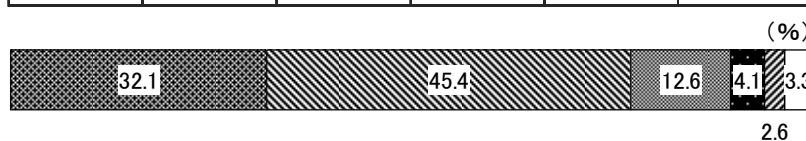
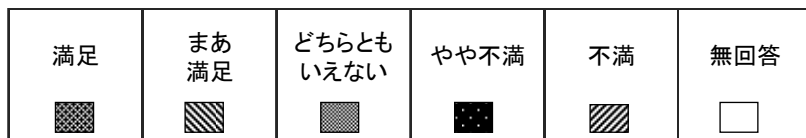
(1) 最近1年間の職員と接する機会の有無 (問47) 【P.189】 (n=1,312)



55.9%
接する機会があった

(1-1) 職員の対応に対する満足度 (問47-1) 【P.190】

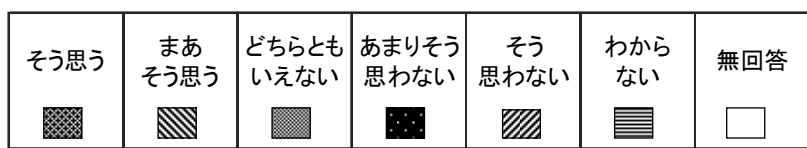
(問47で「接する機会があった」と回答した方のみ) (n=733)



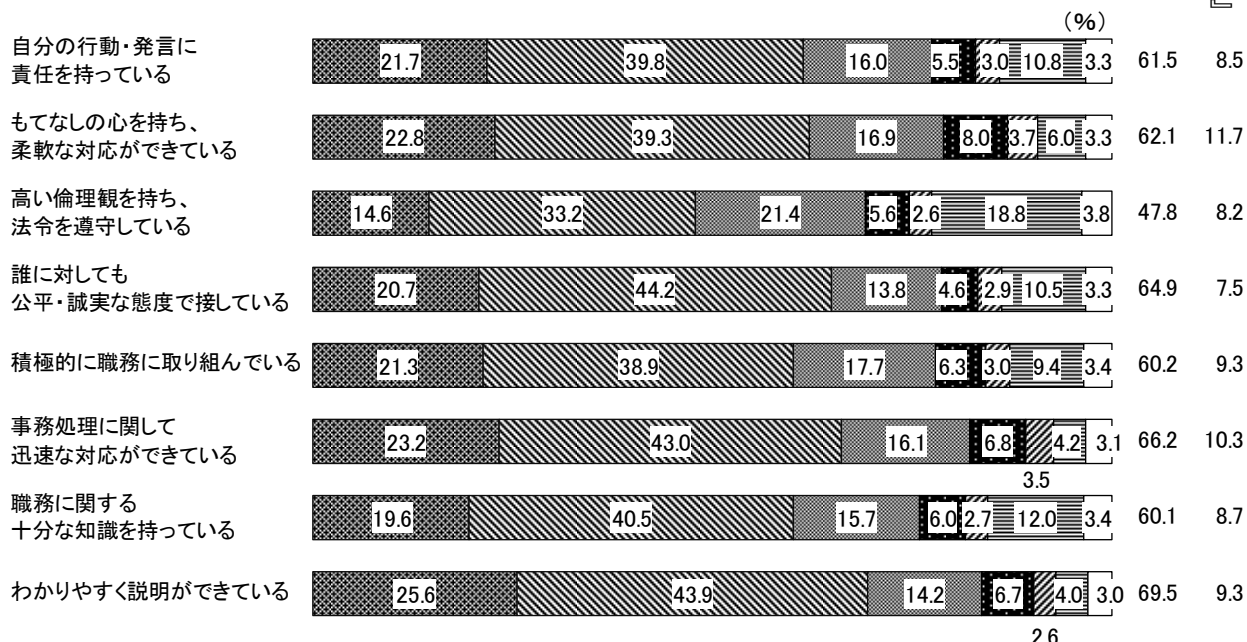
77.5%
『満足』

(1-2) 職員の能力・資質の現状評価 (問47-2) 【P.191】

(問47で「接する機会があった」と回答した方のみ) (n=733)



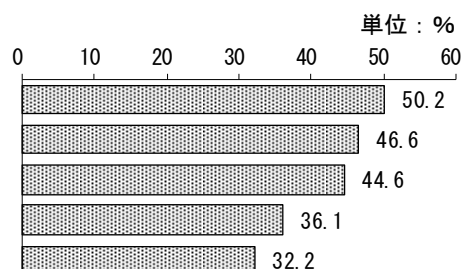
『思う』
『思わない』



(2) 職員に求める姿 (問48) 【P.192】 (n=1,312)

(上位5項目)

- 誰に対しても公平・誠実な態度で接する職員
- もてなしの心を持ち、区民の立場に立って柔軟な対応ができる職員
- わかりやすく説明ができる職員
- 職務に関する十分な知識を持ち、区の課題を解決する職員
- 事務処理に関して迅速な対応ができる職員

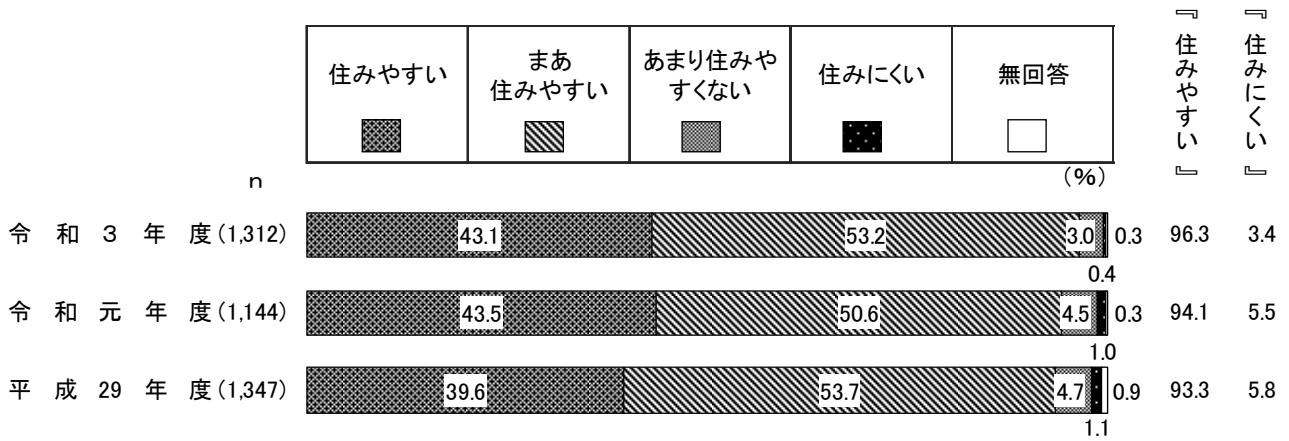


第3章 過去の調査との比較

(1) 区での住み心地

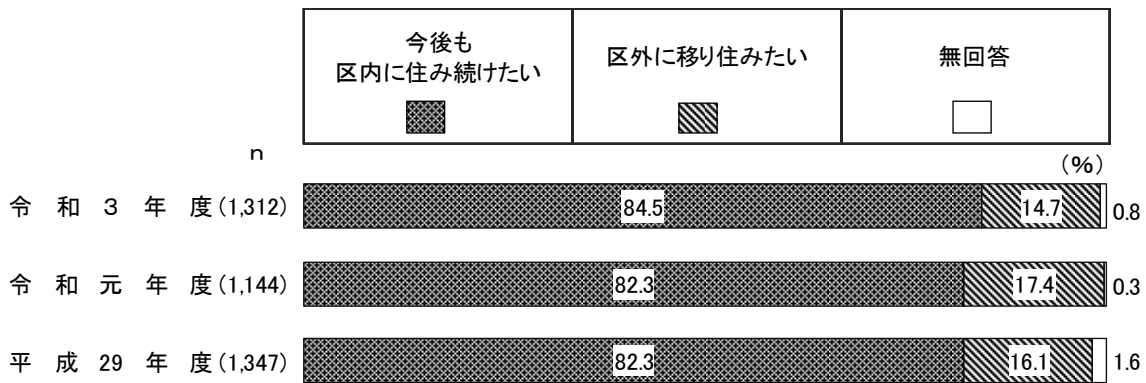
①住みやすさ

板橋区の住みやすさについて、『住みやすい』（96.3%）は平成29年度以降増加を続けており、令和元年度より2.2ポイント増加しています。『住みにくい』（3.4%）は2.1ポイント減少しています。



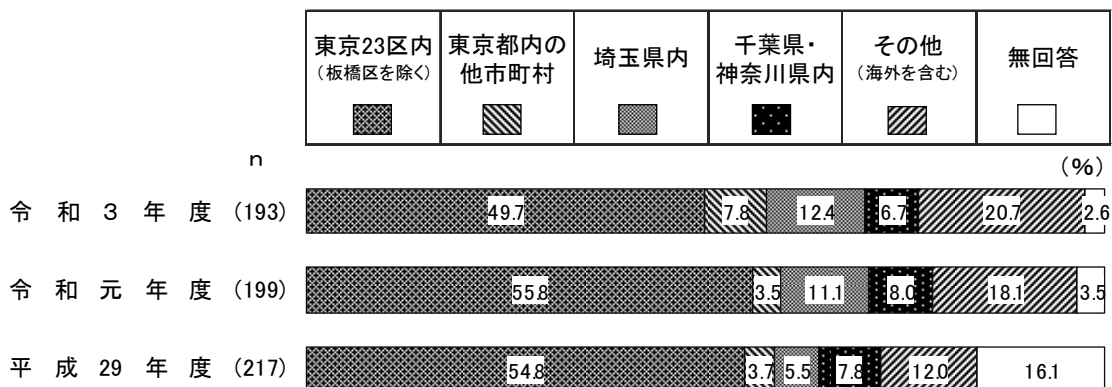
②定住意向

板橋区の定住意向について、「今後も区内に住み続けたい」（84.5%）は令和元年度より2.2ポイント増加し、「区外に移り住みたい」（14.7%）は2.7ポイント減少しています。



③区外に移り住むとしたら住みたい地域

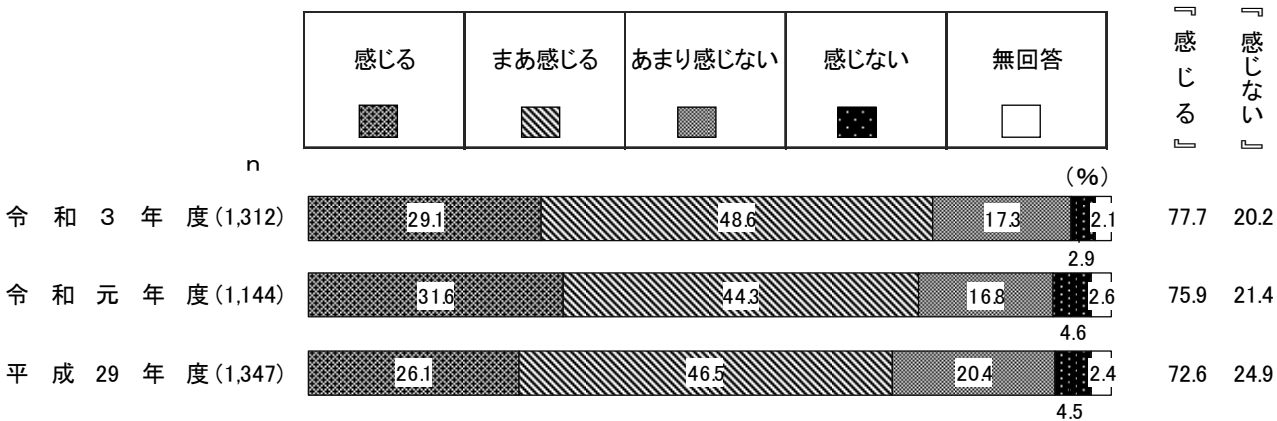
区外に移り住むとしたら住みたい地域について、「東京23区内（板橋区を除く）」（49.7%）は令和元年度より6.1ポイント減少しています。一方、「東京都内の他市町村」（7.8%）は4.3ポイント増加しています。



④板橋区に対する「愛着」と「誇り」

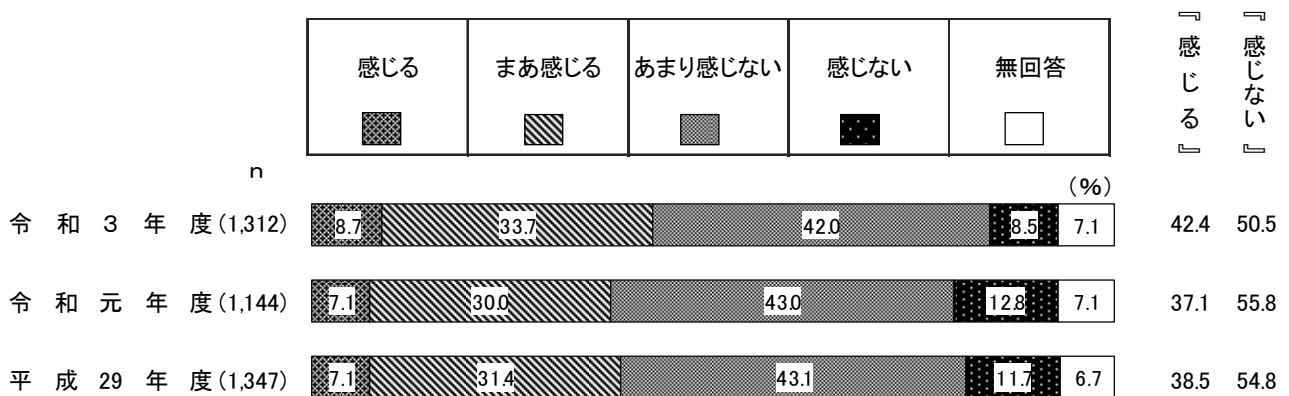
【愛着】

板橋区に対して愛着を感じるかについて、「感じる」と「まあ感じる」を合わせた『感じる』（77.7%）は平成29年度以降増加を続けており、令和元年度より1.8ポイント増加しています。「あまり感じない」と「感じない」を合わせた『感じない』（20.2%）は平成29年度以降減少を続けており、令和元年度より1.2ポイント減少しています。



【誇り】

板橋区に対して誇りを感じるかについて、「感じる」と「まあ感じる」を合わせた『感じる』(42.4%)は令和元年度と比べて5.3ポイント増加しています。一方、『感じない』(50.5%)は令和元年度と比べて5.3ポイント減少しています。



(2) 行政サービスで重点的に力を入れるべき分野

今後、区が重点的に力を入れるべきだと思う分野について、重要だと思う順に5つまで聞いたところ、第1位から第5位までの合計の割合では、「子育て」は平成29年度以降1位を維持しています。「学校教育」は令和元年度より2つ順位を上げ2位となっています。一方、「介護・高齢福祉・見守り」は令和元年度より2つ順位を下げ第4位となっています。

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
令和3年度	1,312	子育て 46.4	学校教育 33.1	防犯 31.7	介護・高齢福祉・見守り 30.2	防災 29.7
令和元年度	1,144	子育て 48.4	介護・高齢福祉・見守り 38.8	防犯 38.5	学校教育 31.0	防災 26.0
平成29年度	1,347	子育て 49.2	防犯 35.8	学校教育 35.6	介護・高齢福祉・見守り 33.7	高齢者社会参加・介護予防 25.0

令和3年度板橋区区民意識意向調査報告書（概要版）

企画・実施 板橋区政策経営部政策企画課

〒173-8501 板橋区板橋二丁目66番1号

TEL 03-3579-2011 FAX 03-3579-4211

sk-schousei@city.itabashi.tokyo.jp

集計・分析 株式会社都市計画21

〒103-0013 中央区日本橋人形町一丁目6番10号

TEL 03-5623-6371 FAX 03-5623-6672

令和4年2月発行

刊行物番号 R03-104

※再生紙を使用しています。